

# 政策シート

(政策名) 卸売市場の活性化による市民の食生活の安定

(予算費目名) 中央卸売市場事業特別会計

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

- 10年後の目標
- 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
  - 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
  - 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 世界の一步先を行く産業・サービスの創造

◇政策の概要

安全で安心な生鮮食料品等を市民に安定供給するため、時代の要請に対応した市場運営(市場経営展望)及び施設の整備を行っていきます。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29
予算	797,867	565,586	630,585
決算	755,848	527,595	
人件費(A)	76,800	73,400	80,400
報酬(B)	307	357	357
年間経費(予算又は決算+A+B)	832,955	601,352	711,342

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29
市場経営展望を策定する。			目標	策定	工程表の作成	市場関係者と協議、調整
			実績	作成作業完了	基礎調査実施	
			目標			
			実績			

◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

安全で安心な生鮮食料品等を市民に安定供給するため、時代の要請に対応した市場運営(市場経営展望)及び施設の整備を行っていきます。

◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

安全で安心な生鮮食料品等を市民に安定供給するため、時代の要請に対応した市場運営を行うために、市場関係者へ意向調査を実施。また、国の第10次施設整備計画により、青果買荷積込所新築工事の実施設計を行いました。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	中央卸売市場事業				○	711,342	630,585	8.0	3.0	2.0	3.0	357
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						711,342	630,585	8	3	2	3	357

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 中央卸売市場事業

## ◇事業目的・事業対象

安全で安心な生鮮食料品等を市民に安定供給するため、時代の要請に対応した市場運営及び施設の整備を行っていきます。

## ◇事業の概要

生鮮食料品流通の拠点として、施設の適切な維持管理・保守により円滑な市場の管理運営を行います。平成27年度に策定した「市場経営展望」は、開設者及び市場関係者が一体となり、市場の位置づけや役割、機能強化の方向性、市場施設の整備や運営のあり方等について、経営戦略的視点を持って策定する健全な市場運営のための指針です。今後については、「市場経営展望」に示された効率的な管理・運営を図り、新たな活気ある卸売市場の構築を目指して、工程表を作成し具体的戦略(行動)計画を実施します。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	—	特別会計	自治事務(その他)	卸売市場法・浜松市中央卸売市場業務条例	—	—	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	797,867	565,586	630,585
	決算	755,848	527,595	
	国・県支出		2,102	35,693
	市債			
	その他	386,640	150,592	232,010
	一般財源	369,208	374,901	362,882
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)		307	357	357
人件費 (千円)		76,800	73,400	80,400
人工	正規	8.0	7.0	8.0
	再任用(h31)	2.0	3.0	3.0
	再任用(h26)	2.0	2.0	2.0
	非常勤	3.0	3.0	3.0

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
市場経営展望を策定する。						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	策定	工程表の作成	協議、調整			
実績値	作成作業完了	基礎調査実施				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

- ・生鮮食料品流通の拠点として、施設の適切な維持管理・保守により円滑な市場の管理運営の実施。
- ・再整備基礎調査の実施

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

生鮮食料品流通の拠点として、施設の適切な維持管理・保守により市場の円滑な管理運営を行いました。今後の市場運営の検討資料作成のため、再整備基礎調査を実施し、市場関係者へのヒアリングや先進市場の調査を行いました。卸売市場法改正が見込まれることから、市場関係者の経営方針が大きく変化する可能性があります。今後、経営展望の見直しが必要となることから国の動向を注視しています。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

- ・生鮮食料品流通の拠点として、施設の適切な維持管理及び施設整備を行い適切な管理運営を実施しました。
- ・再整備基礎調査を実施し、市場関係者へのヒアリングや先進市場の調査を行いました。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 その他 / 事業費 現状 人工 現状

- ・生鮮食料品流通の拠点として、適切な施設の維持管理及び施設整備を継続し管理運営を進めていきます。
- ・卸売市場法の改正が見込まれることから、国の動向に注視し対応を検討します。
- ・市場運営の効率化や施設の再整備について市場関係者と協議、調整を進めていきます。

# 政策シート

(政策名) 卸売市場の活性化による市民の食生活の安定  
 (予算費目名) と畜場・市場事業特別会計

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

- 10年後の目標
- ・ 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
  - ・ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
  - ・ 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

## ◆基本政策 作業から経営に！変革を遂げる農林水産業

### ◇政策の概要

市民の食のニーズに応えるため、地産地消を基本に良質な食肉を市民に供給し、安全・安心な食の充実を実現する。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29
予算	268,744	253,516	330,576
決算	245,931	242,036	
人件費(A)	37,600	38,600	38,600
報酬(B)	283	283	305
年間経費(予算又は決算+A+B)	283,814	280,919	369,481

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29
市場取扱高(千円)	千円	5,000,000	目標	5,000,000	5,000,000	5000000
			実績	6,147,524	5,725,177	
			目標			
			実績			

### ◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

市民の食のニーズに応えるため、地産地消を基本に良質な食肉を市民に供給し、安全・安心な食の充実を実現する。

### ◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

市民の食のニーズに応えるため、地産地消を基本に良質な食肉を市民に供給し、安全・安心な食の充実を実現した。

#### 課題

機械設備の老朽化により食肉の品質低下にならないよう必要に応じて修繕工事を行う。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	と畜場・市場事業				○	369,481	330,576	5.0	1.0		305
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						369,481	330,576	5	1		305

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

## 事業シート (事業名)と畜場・市場事業

### ◇事業目的・事業対象

市民の食のニーズに応えるため、地産地消を基本に良質な食肉を市民に供給し、安全・安心な食の充実を実現する。

### ◇事業の概要

総務費  
 【と畜】 地域の産地から牛や豚を集め、と畜場法で定められた食肉衛生検査に合格したものを枝肉や部分肉として流通させる。  
 【セリ】 食肉の健全な価格形成のため、定められたせり割合を遵守するよう指導・監督する。  
 【品質管理】 品質管理者による適切な管理で、市民に安全な食肉を供給していく。  
 【トレーサビリティ】 個体識別番号や産地などの情報を消費者に伝わるよう食肉に識別票を付けて販売を行う。  
 公債費 設備投資による借入れの返済  
 予備費

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和28年度	-	特別会計	自治事務(その他)	と畜場法・卸売市場法・浜松市と畜場条例・浜松市地方卸売市場業務条例	-		○

### ◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	268,744	253,516	330,576
	決算	245,931	242,036	
	国・県支出			
	市債			63,700
	その他	5,568	4,091	4,240
	一般財源	139,879	126,173	123,526
	一般会計繰入金	100,484	111,772	138,452
人件費(報酬等) (千円)		283	283	305
人件費 (千円)		37,600	38,600	38,600
人工	正規	5.0	5.0	5.0
	再任用(h31)		1.0	1.0
	再任用(h26)	1.0		
	非常勤			

### ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
市場取扱高(千円)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	5,000,000	5,000,000	5,000,000			
実績値	6,147,524	5,725,177				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

<p>総務費</p> <p>【と畜】 地域の産地から牛や豚を集め、と畜場法で定められた食肉衛生検査に合格したものを枝肉や部分肉として流通させる。</p> <p>【セリ】 食肉の健全な価格形成のため、定められたせり割合を遵守するよう指導・監督する。</p> <p>【品質管理】 品質管理者による適切な管理で、市民に安全な食肉を供給していく。</p> <p>【トレーサビリティ】 個体識別番号や産地などの情報を消費者に伝わるよう食肉に識別票を付けて販売を行う。</p> <p>公債費 設備投資による借り入れの返済 予備費</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

・事業の成果と課題

<p>指標の達成度</p> <p><input type="text" value="計画通り"/></p> <p>総務費</p> <p>【と畜】 地域の産地から牛や豚を集め、と畜場法で定められた食肉衛生検査に合格したものを枝肉や部分肉として流通させた。</p> <p>【セリ】 食肉の健全な価格形成のため、定められたせり割合を遵守するよう指導・監督した結果、守られた。</p> <p>【品質管理】 品質管理者による適切な管理で、市民に安全な食肉を供給してした。</p> <p>【トレーサビリティ】 個体識別番号や産地などの情報を消費者に伝わるよう食肉に識別票を付けて販売を行った。</p> <p>課題</p> <p>機械設備の老朽化により食肉の品質低下にならないよう必要に応じて修繕工事を行う。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

・事業の見直し

<p>実施結果</p> <p>大項目 <input type="text" value="現状"/> 小項目 <input type="text"/> / <input type="text"/> 事業費 <input type="text" value="現状"/> 人工 <input type="text" value="現状"/></p>
<p>今後の方向性</p> <p>大項目 <input type="text" value="現状"/> 小項目 <input type="text"/> / <input type="text"/> 事業費 <input type="text" value="現状"/> 人工 <input type="text" value="現状"/></p>